

第41回全能登U12バスケットボール大会宮田杯

感染予防のための取り組み・お願いについて（大会運営ガイドライン）
新型コロナウイルス感染予防対策について、下記の項目によって大会運営を行う。

1. 大会前における対応

- ・参加チームの選手、保護者、ベンチスタッフ及び大会関係者は、大会4日前～大会当日において、以下に該当しないこと。

37.5℃以上の発熱、咳やのどの痛み等、倦怠感、息苦しさ、臭覚・味覚異常、
新型コロナウイルス陽性者との濃厚接触、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方、
海外渡航・在住者との濃厚接触

※ 上記に該当した際は、大会に参加の配慮をお願いします。

2. 感染予防のための取り組み

- ・無観客とする。（入場制限をする）
- ・特に指導者・保護者の方は、「アゴマスク」ではなく、しっかりと着用してください。
- ・出入口、本部、T O席に手指用除菌消毒液を設置する。
- ・T O、ベンチ座席は試合終了後、各チームごとにアルコール消毒をする。
- ・ベンチでの座席を多めに設置し、なるべく密接状態を作らないようにする。
- ・試合終了後に、換気を行う。
- ・次チームのハーフタイムでのアップは行わない。その代わりに、試合間の時間を長めに取る。
- ・手洗い場所、トイレなどについては、半日に1回消毒をする。

3. 感染予防のためのお願い

(1) 入退場と提出物

- ・入館される方（選手・保護者・スタッフ）は、マスク着用と手指の消毒をお願いします。
- ・参加チームの入場人数は、最大24名までとする。

- ① **選手** …… 最大15名まで（それ以外のメンバーは入場できない）
- ② **保護者** …… 最大5名までとする。（選手の世話やビデオ撮影を行う）入替は不可。
なお、1日ごとに変更は可能である。（帯同審判員を含む）
- ③ **ベンチスタッフ** …… 最大4名までとする。（帯同審判員を含む）

ベンチスタッフとは、Hコーチ・Aコーチ・マネージャー・その他スタッフ

※選手が15名以下、ベンチスタッフが4名以下の場合でも、保護者を増やすことはできない。

- ・リストバンドは、登録したベンチスタッフの人数および保護者の人数分を配布する。
リストバンドを付けていない場合は、入館できない。（使い回し・入れ替わりは不可）
なお、リストバンドを付けていない人がアリーナ観客席にいた場合、退館をして頂く。
- ・体育館に来館される方は、入館前（自宅などにて）必ず検温をし、37.5℃以上の場合、入館を控えてください。各チームにて必ず選手・指導者・保護者の体調のチェックをお願いします。
- ・「体育施設利用者情報」または、「健康チェックシート」を記入して、必ず本部まで提出して

ください。(各日)

- ・大会初日に「参加同意書」を提出してください。

※なお、上記書類が提出されない場合は、大会に参加することはできません。

(2) その他

- ・保護者の応援は、出来ない。(声援や拍手等はしないでください)
あくまで、送迎・選手のお世話・除菌作業・ビデオ撮影等のためである。
(スカウティング目的の他チームの撮影は一切認めない。)
- ・ウォーミングアップは、間隔を空けて、密接状態を作らないようにお願いします。
- ・試合に出る前、出た後には、自チーム内での手指の消毒をお願いします。
- ・ベンチにいる指導者(スタッフ)や選手は、マスク着用をするとともに、プレイ以外の不要な接触を避けて頂きますようお願いいたします。(円陣やハイタッチ等)
- ・試合終了後は、自チームベンチをアルコール消毒の上、速やかに退場してください。そのため、チームでの除菌消毒液の準備をお願いします。
- ・更衣室を利用する際は、各チームが譲り合って時間差で利用するなど、3密を避けてください。
- ・館内での食事については、間隔を空けて、密を避けて、会話をしないでとってください。

4. 連絡体制

- ・大会期間中、および終了後2週間以内に体調不良があった場合は、チーム代表者を通じて必ず大会本部(下記)まで連絡してください。

連絡体制 選手(保護者) ⇒ チーム代表者 ⇒ U12大会事務局長 ⇒
県協会U12部会 ⇒ 保健所など

連絡先: 全能登U12バスケットボール大会事務局 中村 吉成 (080-2951-7575)

5. 大会中止に関わること

- ・新型コロナウイルス感染拡大により、国および県や市において、「緊急事態宣言」や「自粛要請」が発令された場合、大会を中止することがある。
- ・大会の開催、もしくは運営を困難と判断した場合、大会を中止することがある。
- ・大会参加辞退チームが8チーム以上(男女関係なく)となった場合、中止することがある。